

さくら病棟 概要

- 診療科：療育指導科
- 主な疾患：脳性麻痺 化膿性髄膜炎 ダウン症 水頭症など
- 主な診療：重症心身障害児・者の生活介護中心
- 施設基準：障害者施設等入院基本料 7対1
- 看護方式：チームナーシング 部屋受持ち制
- 夜勤体制：三人夜勤（三交替＋二交替ミックス）

看護の状況

疾患上、日常生活すべてに看護者・介護者の援助が必要で半数以上が寝たきりである。

患者の特徴：自分自身の欲求・体調の変化等自ら訴える事ができないため、看護師の高い観察力が必要である。

病棟の特徴：医師・看護師・療養介助員・児童指導員・保育士・リハビリ等の他職種の間わりが必要である。

季節の行事や飾りつけ、保育士による療育活動を通し患者様一人ひとりが笑顔になれるように努めています。